

下蒲刈地区生活バスに係る運賃の改定について

■運賃改定の内容

下蒲刈地区生活バスは、路線維持基準（経常収支率15%）を大きく下回っており、厳しい状況となっております（表1）。

そこで、持続可能な生活交通を実現するため、受益者負担の観点から運賃の改定を行います。また、あわせて現在運賃が無料となっている70歳以上の高齢者にも新たに負担をお願いすることにより、収入の改善を図ります。

ただし、バスの利用頻度が高い回数券利用者については、回数券の割引率を引き上げることにより利用者の負担を軽減し、利用促進を図っていきます。

(1) 普通運賃新旧比較表

区分	現行	改定後	増減額
70歳以上	無料	100円	100円
大人	140円	200円	60円
小人	70円	100円	30円

※運賃設定の根拠は、平成26年度実績を基準とし、利用者人数が現状維持した場合において、経常収支率が15%程度となるように設定されています。

(2) 回数券運賃新旧比較表

区分	現行（各11枚綴）			改定後（各12枚綴）		
	販売額	割引率	1枚単価	販売額	割引率	1枚単価
70円券	700円	9.1%	64円	廃止		
100円券	-	-	-	1,000円	16.7%	83円
140円券	1,400円	9.1%	127円	廃止		
200円券	-	-	-	2,000円	16.7%	167円

(3) 定期券運賃（通学・通勤定期）

(例)

(単位:円)

区分	期間	現行	改定後	増減額
通学 (中学生以上)	1か月	4,360	6,240	1,880
	6か月	23,540	33,690	10,150
通勤	1か月	6,300	9,000	2,700
	6か月	34,020	48,600	14,580

(表1) 下蒲刈地区の現況

(単位:人)

	H24	H25	H26	H27
人口	1,754	1,713	1,625	1,582
(内70歳以上)	(556)	(569)	(549)	(545)
乗車人数	15,253	12,795	12,120	11,789【予測値】
(内70歳以上)	(7,095)	(6,643)	(6,631)	(6,629)【予測値】
経常収支率	12.3%	10.8%	11.2%	(10.3%)【予測値】

※人口=各年度4月1日現在

※経常収支率について、70歳以上の運賃(無料)を市が負担したものと仮定して算出

